関係各位(別記)

北海道農政部食の安全推進監

道内における高病原性鳥インフルエンザの発生予防のための緊急消毒の実施
について

日頃より本道の家畜衛生の推進にご理解、ご尽力いただき感謝申し上げます。

道内では、令和4年1月以降、死亡野鳥等での高病原性鳥インフルエンザウイルスの陽性事例が増加しており、特に、家きん飼養農場により近い地域で活動しているカラスにおける陽性事例が相次いでいることを踏まえると、農場に本病が侵入するリスクが極めて高い状況にあります。

つきましては、道内の家きん飼養農場への本病の侵入防止を徹底するため、100羽以上の家きんを飼養する農場(だちょうにあっては10羽以上)に対し、家畜伝染病予防法第9条に基づく緊急消毒を実施しますので、貴会におかれましては、家きんの所有者等の関係者に対し、消毒の実施等の侵入防止の徹底について、引き続き御指導いただきますようお願いいたします。

記

- 1 緊急消毒命令日：令和4年2月15日
- 2 命令期間：令和4年2月19日から令和4年3月31日
- 3 命令の内容
 - (1) 農場に出入りする車両に対し、次亜塩素酸系消毒薬、逆性石鹼又はその他本病ウイルスに効果を有する消毒方法により消毒を実施する。
 - (2) 農場及び畜舎に出入りする際において、長靴及び本病ウイルスが付着しているおそれがある資材に対し、次亜塩素酸系消毒薬、逆性石鹼又はその他本病ウイルスに効果を有する消毒方法により消毒を実施する。
 - (3) 農場及び畜舎に出入りする者の手指に対し、アルコール系消毒薬による消毒を実施する。
- 4 その他
消毒の命令については、各家畜保健衛生所の告示又は命令書の交付により行います。
また、消毒に必要な消毒薬については、道で準備します。

連絡先
生産振興局畜産振興課
調整係(TEL: 011-204-5438)
家畜衛生係(TEL: 011-204-5441)